

歯科口腔外科学講座

Oral and Maxillofacial Surgery

教授	野口 誠	Makoto Noguchi
講師	富原 圭	Kei Tomihara
助教	井上 さやか	Sayaka Inoue
助教	藤原久美子	Kumiko Fujiwara
助教	今上 修一	Shuichi Imaue

◆ 著 書

- 1) 野口 誠. 言語聴覚士のための基礎知識 臨床歯学・口腔外科学. 夏目長門編集. 東京: 医学書院; 2015. III章, 歯科医学用語解説; p. 248, 252, 266, 268, 270, 284.
- 2) 藤原久美子. 口唇口蓋裂 Q&A140. 夏目長門編著. 東京: 医歯薬出版; 2015. p. 7, 10-1, 13-5, 123-5.

◆ 原 著

- 1) Heshiki W, Tomihara K, Yamazaki M, Arai N, Nakamori K, Noguchi M. Constitutive Activation of Caspase-3 in Non-Apoptotic Oral Squamous Cell Carcinoma Cells. *J Cancer Sci Ther.* 2015 Feb; 7(2): 75-80.
- 2) Inoue S, Arai N, Tomihara K, Takashina M, Hattori Y, Noguchi M. Extracellular Ca²⁺-dependent enhancement of cytotoxic potency of zoledronic acid in human oral cancer cells. *Eur J Pharmacol.* 2015 Aug 15; 761: 44-54.
- 3) Tsuno H, Noguchi M, Okabe M, Tomihara K, Yoshida T, Nikaido T. Use of hyperdry amniotic membrane in operations for cleft palate: a study in rats. *Br J Oral Maxillofac Surg.* 2015 Apr; 53(4): 358-63.
- 4) 津野宏彰, 野口 誠, 山田浩太, 立浪秀剛, 佐渡忠司. 健康診断に基づく潜在性基礎疾患の検討ー口腔インプラント治療を想定してー. 顎顔面インプラント誌. 2015 Dec; 14(4): 297-302.
- 5) 大野磨弥, 新美照幸, 井村英人, 古川博雄, 南 克浩, 藤原久美子, 森 明弘, 夏目長門. 口唇口蓋裂患者におけるアイソカル・ジュニアの使用経験について. 愛知学院大歯会誌. 2014 Dec; 52(4): 448-53. (2014 年未掲載分)

◆ 症例報告

- 1) Tomihara K, Hamashima T, Nagao T, Nakamori K, Sasahara M, Noguchi M. Sarcomatoid salivary duct carcinoma of the palate: a rare case report. *Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol.* 2015 Jan; 119(1): e27-32.

◆ 学会報告

- 1) Noguchi M. Optimal treatment of locally advanced squamous cell carcinoma based on tumor related factors: staging, grading and responding. 5th Joint Scientific Meeting of Nepalese Association of Oral & Maxillofacial Surgeons and Japanese Society of Oral & Maxillofacial Surgeons; 2015 Feb 6-7; Dhulikhel.
- 2) Noguchi M. Comprehensive cleft surgery, update. 中華民国口腔顎顔面外科学会第二十七次学術検討会; 2015 May 7-8; Taipei.
- 3) Tomihara K, Noguchi M. Myeloid derived suppressor cells in oral cancer. 4th International Conference and Exhibition on Pathology; 2015 Jul 13-15; New Orleans.
- 4) Tachinami H, Tomihara K, Makoto N. Juvenile ossifying fibroma of the maxilla: differential diagnosis against well-differentiated osteosarcoma. 4th International Conference and Exhibition on Pathology; 2015 Jul 13-15; New Orleans.
- 5) Noguchi M. Japan's health insurance system and publicly funded health care for cleft patients. 第 19 回韓国口蓋裂学会; 2015 Sep 12; Busan.
- 6) 布施浩樹, 富原 圭, 平識 亘, 野口 誠. 口腔癌由来ミエロイド系抑制性細胞の機能解析. 第 69 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会; 2015 May 13-15; 大阪.
- 7) 山田浩太, 富原 圭, 布施浩樹, 仲盛健治, 野口 誠. PDGF 受容体の二量体は、遊走線維芽細胞に異なった形態を誘導する. 第 69 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会; 2015 May 13-15; 大阪.
- 8) 井上 さやか, 中道尚美, 藤原久美子, 野口 誠. 口蓋裂患者における合併先天異常が口蓋形成術実施時期と術後の機能発達に及ぼす影響. 第 39 回日本口蓋裂学会; 2015 May 21-22; 東京.

- 9) 藤原久美子, 井上さやか, 中道尚美, 野口 誠. 口蓋形成術のヒト乾燥羊膜の臨床応用. 第 39 回日本口蓋裂学会総会・学術集会; 2015 May 21-22; 東京.
- 10) 中道尚美, 井上さやか, 藤原久美子, 野口 誠. ナゾメータによる開鼻声の評価. 第 39 回日本口蓋裂学会総会・学術集会; 2015 May 21-22; 東京.
- 11) 今上修一, 藤原久美子, 立浪秀剛, 山田浩太, 富原 圭, 野口 誠. 口蓋に発生した巨大な MALT リンパ種の 1 例. 第 40 回 (公社) 日本口腔外科学会中部支部学術集会; 2015 Jun 13; 岡崎.
- 12) 中道尚美, 藤原久美子, 立浪秀剛, 今上修一, 富原 圭, 佐渡忠司, 野口 誠. 顎癌切除後に皮弁再建と舌接触補助床により良好な機能回復が得られた一例. 第 33 回日本顎顔面補綴学会総会・学術大会; 2015 Jun 18-20; 東京.
- 13) 古川健一郎, 藤原久美子, 富原 圭, 今上修一, 立浪秀剛, 野口 誠. Scimitar 症候群と慢性関節リウマチを伴った口底悪性腫瘍の治療経験. 第 40 回 (公社) 日本口腔外科学会中部支部学術集会; 2015 Jun 13; 岡崎.
- 14) 井村英人, 八木真里奈, 英 裕子, 大河内ひろみ, 古川博雄, 新美照幸, 南 克浩, 藤原久美子, 鈴木 聡, 加藤大貴. 口唇口蓋裂児の口腔ケアに関する研究 口腔内装置の細菌数と口蓋の細菌数の比較. 第 12 回日本口腔ケア学会総会・学術大会; 2015 Jun 27-28; 下関.
- 15) 山口百々穂, 井上さやか, 藤原久美子, 中道尚美, 野口 誠. 消化器外科周術期における口腔内細菌数の変化. 第 12 回日本口腔ケア学会総会・学術大会; 2015 Jun 27-28; 下関.
- 16) 木村雄太郎, 今上修一, 山田浩太, 藤原久美子, 富原 圭, 野口 誠. 肩甲骨皮弁で再建した口腔顔面瘻を伴う放射線性下顎骨壊死の 4 例. 第 58 回 NPO 法人日本口腔科学会中部地方会; 2015 Sep 6; 岐阜.
- 17) 井上さやか, 富原 圭, 高階道徳, 服部裕一, 野口 誠. ヒト口腔扁平上皮癌細胞株に対するゾレドロン酸の殺細胞効果に及ぼす細胞外カルシウムの影響. 第 66 回日本薬理学会北部会; 2015 Sep 18; 富山.
- 18) 立浪秀剛, 津野宏彰, 能登善弘, 新井直也, 野口 誠. 下顎管の明瞭度と下顎臼歯部の骨質に関する検討. 日本顎顔面インプラント学会; 2015 Sep 28-29; 横須賀.
- 19) 平識 亘, 富原 圭, 山崎 学, 野口 誠. 口腔扁平上皮癌におけるカススペース 3 の活性化について. 第 74 回日本癌学会学術総会; 2015 Oct 8-10; 愛知.
- 20) 富原 圭, 布施浩樹, 平識 亘, 野口 誠. シンジェニックマウス口腔癌モデルを用いたミエロイド系抑制性細胞 (MDSC) の機能解析. 第 60 回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会; 2015 Oct 16-18; 名古屋.
- 21) 今上修一, 富原 圭, 藤原久美子, 山田浩太, 立浪秀剛, 野口 誠. 当科における局所進行舌癌の治療成績. 第 60 回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会; 2015 Oct 16-18; 名古屋.
- 22) 高市真由, 井上さやか, 山口百々穂, 古川健一郎, 野口 誠. 上唇粘膜にみられた硬性下疳の 1 例. 第 60 回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会; 2015 Oct 16-18; 名古屋.
- 23) 山田朗寛, 藤原久美子, 井上さやか, 野口 誠. てんかんを併発した脳膿瘍の原因が口腔内常在菌と考えられた一例. 第 60 回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会; 2015 Oct 16-18; 名古屋.
- 24) 山田浩太, 藤原久美子, 山口百々穂, 井上さやか, 野口 誠. オトガイ部下顎骨転移を契機に食道癌の再発が判明した 1 例. 第 60 回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会; 2015 Oct 16-18; 名古屋.
- 25) 富原 圭他. がん支持療法としての口腔機能管理の均てん化を目指して「がん患者の周術期口腔機能管理に関する指針」作成を目指したディスカッション. 第 9 回日本口腔ケア協会学術大会; 2015 Nov 15; 松本.

◆ その他

- 1) 高市真由, 井上さやか, 山口百々穂, 古川健一郎, 野口 誠. 上唇粘膜にみられた硬性下疳の 1 例. 第 32 回アルペン口腔外科フォーラム; 2015 Nov 3; 富山.
- 2) 山田朗寛, 藤原久美子, 井上さやか, 野口 誠. てんかんを併発した脳膿瘍の原因が口腔内常在菌と考えられた一例. 第 32 回アルペン口腔外科フォーラム; 2015 Nov 3; 富山.
- 3) 木村雄太郎, 今上修一, 山田浩太, 藤原久美子, 富原 圭, 野口 誠. 肩甲骨皮弁で再建した口腔顔面瘻を伴う放射線性下顎骨壊死の 4 例. 第 32 回アルペン口腔外科フォーラム; 2015 Nov 3; 富山.